



曹洞宗醫王山慶昌院 平成三十年度寺報

慶昌院の佛画



「雲龍之図」 うんりゅうのず

故横山葩生画伯筆
十六世代 昭和二五年寄贈

慶昌院にはこの地方では貴重な雲龍の天井画が本堂奥の位牌堂（法要会場）にまつられています。

龍は仏法を守護する神として、古くから禅寺の天井に描かれてきました。雲龍は仏法を雨の如く降らすとともに、火事からお寺を守る役目もあると言われています。



あるがままに

東堂（十九世）伊藤 正康
しょうこう

六十六歳の春を迎えました。昨年住職を退き、早一年余り経ちました。いたって元氣な方だと自覚しておりますが、つい先頃血液検査を受け、血圧の数値が自分なりに高いと感じました。また体重も少々増えてきたので、間違いなく「生活習慣病予備軍」です。

少なからず反省し、日頃の運動不足を少しでも補おうと「ウォーキング」を始めました。一応毎日の日課として一時間以上歩こうと決めたのですが、始めてまだ三日目、文字通りの「三日坊主」です（笑）。しかしながらここで皆様に打ち明けた以上、否応無しに続けるしかない事になりました。頑張ってみます。

先日は森林公園内植物園を散策しました。ゆるりと歩にまかせ森の中へ足を踏み入れると、仄かな香りが。そこは「山つつじ」の群落です。濃淡様々な緑の中に点々と続く可憐なピンクの花。気がつく足元には紫色のそれは小さな草花が。すべてが春を告げる命の息吹です。大自然のいのちは無心であって皆あるがままの生き様を懸命に演じています。自分達人間も同じ様に生きられたらどんなにか楽なのだと思いますがらのウォーキングのひと時でした。

「道の芽 増長すること 春の苗の如し
めばえ

菩提の妙果は 秋の実に類たり」
ほしん

（仏道を求むる発心は春の草木の新芽のように純粹無作であるがその志はゆるがず、いよいよ成長しいつしかさらに次世代へ相続する種子を密めた秋の実を結ぶ）



一年を振り返って

住職（二十世）伊藤 祥文
しょうぶん

今年は春の訪れが早く、境内の桜は一斉に開き散っていききました。気がつけば新緑の清々しさもほどほどに迫り来る夏の気配すら感じられるようになりました。

昨年春に住職を拝命し早一年が過ぎました。日々の法務と季節の行事に追われ、あっという間に過ぎてしまった一年だったように思います。そんな時の早さと共に感じることは、これまでこんなに大変な日々を過ごしてこられたのかと師匠である東堂様に対する感謝と尊敬の気持ちです。

この一年住職としてつとめさせて頂き、たくさん方から有難いお言葉をかけて頂きました。そして、その一つ一つの言葉に皆さん一人一人が慶昌院を大切に思う心を感じずにはいられませんでした。これほどまでにたくさんの方から愛されているということは、お寺にとってかけがえのない財産なのだと心から感謝しています。

住職とは字の如く「住む」職です。お寺に住まう事がそのまま大切な役目になります。もちろんお寺の子として生まれた私はこれまでもお寺に住んできましたが、この一年間はまったく違うものでした。それはまさに「住む」という形で皆さんの思いに添えていく「責任」と向き合う時間だったのだと思います。

これから皆さんの思いにしっかりと応えるべく、お寺の未来を見据えて真っ直ぐ歩んで行きたいと思えます。まだまだ至らぬ身ですがどうかお支え頂きたく、この場をお借りしてお願い申し上げます。上げる次第です。



昨年夏の盆施餓鬼会にあわせて
鈴木みさを様（共栄通）より本堂
の木魚を寄進頂きました。
また秋に福岡繁子様（共栄通）
より位牌堂（法要会場）の木魚台
座を寄進頂きました。
この場をお借りして御礼申し上げ
ます。お寺に賜りました寄進は
篤志芳名を後世に伝えるべく大切
にお護りしてまいります。

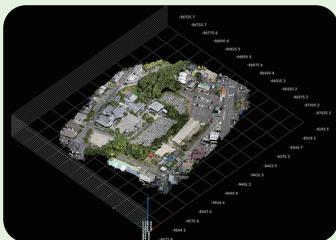


昨年秋にテレビ愛知の
「宇野、THE 禅」とい
う番組に出演させて頂
きました。放送内容が番組
公式YOU TUBEにアップ
されています。よろしけれ
ばどうぞご覧下さい。



①10/31放送分

②11/7放送分



慶昌院の境内には大き
な高低差があります。今
後、境内整備計画をすす
めるにあたり、昨年秋に
中田測量様（效範町）の
ご協力で最新のドローン
での測量をさせて頂きま
した。これにより地形全
体を把握した計画ができ
るようになります。これか
ら少しずつ未来のお寺の
形を模索していきたいと
思います。どうぞよろし
くお願いします。



昨年の「火まつり」は天候不順
にも関わらず盛況におつとめする
ことができました。
当日はCBCテレビの報道番組
「イッポウ」の取材を鈴木曉様ご
家族にご協力頂き、11月23日無事
放送されました。
「火まつり」は明治より続く慶
昌院の大切なお祭りです。ご縁の
皆様にとっても護り仏となる秋葉
大権現様にお参り頂きたく、この
場をお借りしてご案内させて頂き
ます。（詳しくは背表紙を）



火まつり

11/18日

毎年11月第3日曜に開催しています

御祈禱：午前9時～12時
午後1時～4時
火渡り：午後5時過より
和太鼓演奏：正午より

Marche AKBIA

アキバマルシェ

今年も開催！大好評のお寺マルシェ！！
瀬戸グルメから手作り雑貨まで
さらに出展を拡大してお待ちしています
どうぞご家族で
お友達と
お気軽にお越し
下さい

おでん
接待

リピーター続出の
みそおでん！

待合・呈茶

日常を離れて
お抹茶を一服

こまいぬ座
太鼓奉納演奏

秋葉大権現

御宝前大祈禱

- * 火盗潜消
- * 商売繁盛
- * 家内安全
- * 厄災消除

火防大祈禱

- * 無病息災
- * 諸願成就

御朱印

火渡りをする
とお札に御朱印が
もらえます！

火渡り

どうぞお札を抱いて
お渡り下さい

火渡りシンゴ
オリエンタルラジオ
中田敦彦さん作

火まつり お参りの流れ



まずは受付で
氏名・住所を記入



待合で
お抹茶を一服どうぞ



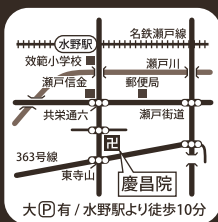
本殿で
ご祈禱を受けます



ご祈禱後
御札をお授けします



火渡りでは御札を
抱いて渡りましょう



- 秋葉三尺坊大権現出現霊場
- 尾張三三観音第二七番霊場
- 東海四九薬師第二六番霊場
- 曹洞宗認可参禅道場



曹洞宗 醫王山 慶昌院
瀬戸市城屋敷町34 0561-84-5533

